

第11回教育ボランティア「けやきの会」講演会

打たれ弱い現代っ子とどう向き合うか？



神戸親和女子大学教授（精神科医）

片田 珠美氏

大阪大学医学部卒、パリ第8大学留学、
京都大学人間・環境学研究科博士

精神科医として臨床の現場で最近感じるのは、打たれ弱い子どもや若者が増えて
いるということです。少しでもいやなことがあると、「うざい」と言ってへたり込
む、場合によっては、不登校やひきこもりという形で「おうち」という安全地帯に
逃げ込んでしまうこともあります。全体的にストレスに弱くなっている現代っ子と
どう関わるべきか、最近の著書『一億総ガキ社会』にもとづきお話しします。

日時：11月27日（土）

2時～3時半 講演会

引き続き5時まで「先生を囲んで談話会」（自由参加）

場所：エトレとよなか5階ホール「すてっぷ」

（エトレ2階には阪急豊中駅から直接入れます）

参加費：無料

定員150名先着順

「17歳のころ」「薬でうつは治るの
か？」「無差別殺人の精神分析」「こんな
子どもが親を殺す」等多数の著書があり、
抗うつ剤の多剤大量処方問題でNHK「関
西熱視線」にも出演しておられます。

主催：教育ボランティア「けやきの会」

（電話：06-6857-2562）

